

「ばばだめ」 JTサンダーズ広島



久原 大輝

今季のチームの武器はブロックだ。Vリーグ6試合を終えたブロック決定本数は全10チーム中1位、個人成績も1位の安永拓弥選手を含めた3選手が上位に名を連ねるなど、強固な壁を構築している。



● 守備連係 リベロが要

そのため、ブロッカーに目がいきがちだが、今回はその「壁」と連係し、後衛からディフェンスシステムとして機能させているリベロの唐川大志の写真、西村信の2選手に着目したい。

今季は主にコートに立つ両選手に、経験豊富な井上航選手も控えており、リベロの層はリーグ随一と感じる。唐川、西村両選手はボールへの反応や技術に優れる。同時にコート内外でよくしゃべる。

リベロはいわばフロアディフェンスの統括責任者であり、ブロッカーとレシーバーの関係を調整し、連係させる役割も担う。試合前のミーティング時は最後まで残って映像を確認し、他の選手とのコミュニケーションを図っている。

会場や映像で試合を観戦する際は両リベロのプレーだけでなく、どんな会話をしているのかにも注目していただきたい。バレーボールの面白さが一層深みを増すだろう。(JT広島マネジャー)